年金だより

年金制度改正のお知らせ②

遺族年金制度が見直されます

1．65歳以上の方の遺族厚生年金の支給方法の見直し

遺族厚生年金と老齢厚生年金等の受給権がある65歳以上の方は、

・ご自身の老齢厚生年金等は全額支給

・遺族厚生年金は、ご自身の老齢厚生年金等に相当する額が支給停止され、その差額のみ支給

※平成19年４月１日前に遺族厚生年金を受ける権利を有し、かつ、すでに65歳以上の方（昭和17年４月１日以前生まれの方）は、この新しい仕組みの対象となりません。

【手続き】

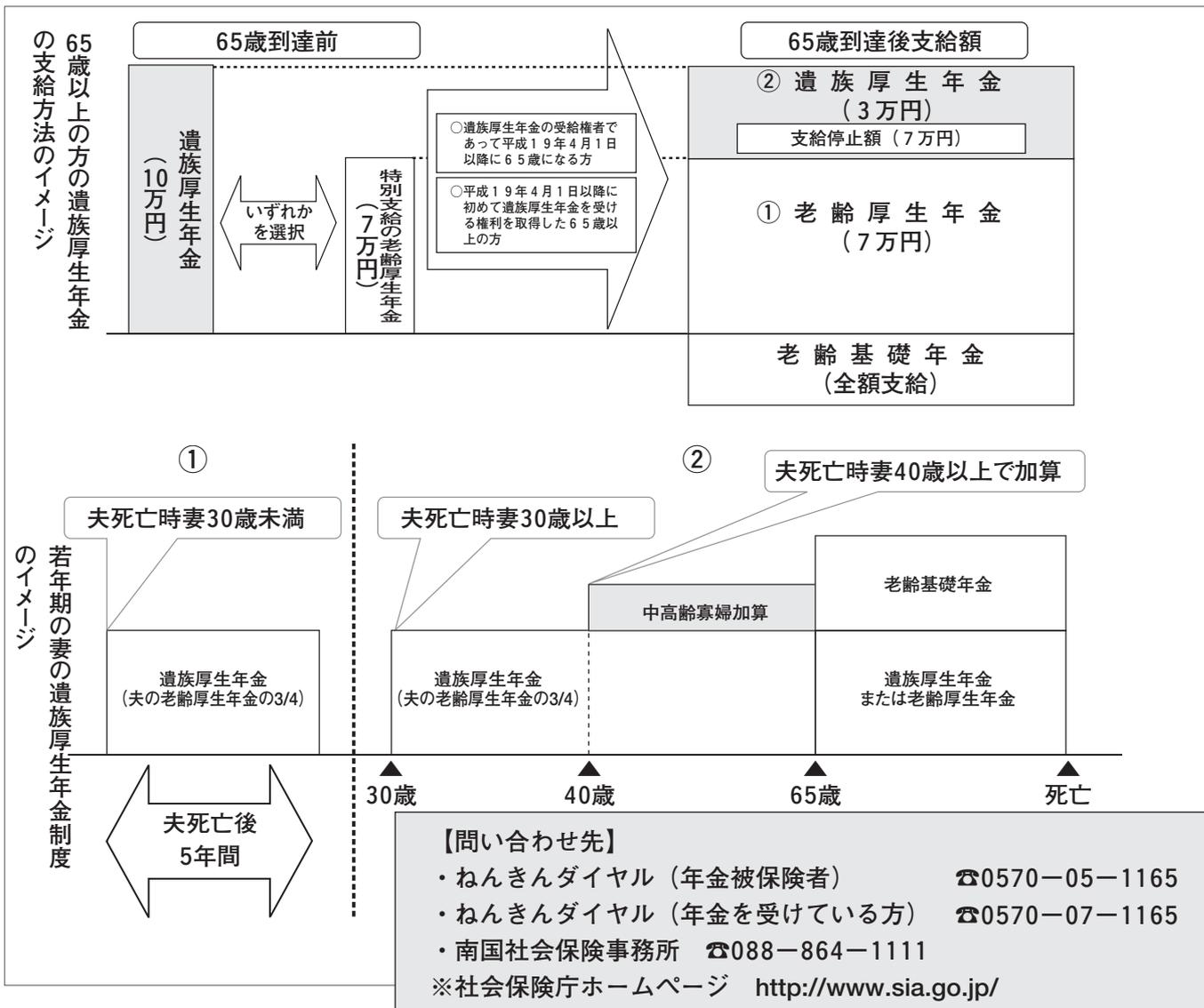
遺族厚生年金を請求する方が、老齢厚生年金等を受ける権利を有しているときは、遺族厚生年金の支給額を決定する必要があるため、遺族厚生年金と同時に老齢厚生年金等の請求をしていただくことが必要です。

2．若齢期の妻の遺族厚生年金制度の見直し

①夫の死亡時に30歳未満で子を養育しない妻等に対する遺族厚生年金は、５年間の有期給付となります（子を養育しなくなったときに妻30歳未満の場合には、その時点から５年間）。

②また、妻に対する遺族厚生年金に加算される中高齢寡婦加算（年間59万４２００円）は、夫死亡時に40歳以上である妻に、65歳に到達するまでの間、支給されることとなります（従来は夫死亡時35歳以上である妻に対して40歳から支給）。

※平成19年４月１日前にすでに受給権が発生した遺族厚生年金は、この新しい仕組みの対象となりません。

【問い合わせ先】
・ねんきんダイヤル（年金被保険者）　☎0570－05－1165
・ねんきんダイヤル（年金を受けている方）　☎0570－07－1165
・南国社会保険事務所　☎088－864－1111
※社会保険庁ホームページ　http://www.sia.go.jp/

市民のひろば

今月号から、『香・美・人』と『ただいま留学中』のコーナーをスタートします。香美市民や市と深い関係のある方々に、取り組んでいること、生き方、考え方などをお伺いし、お伝えしていきます。

香・美・人①

田村尚子さん（土佐山田町神母ノ木）

〝風のふくまち〟（以下「風まち」）は、住民みんなが自分の住む地域に『誇り』と『愛着』を持って地域が連携し合い、輪がどんどん広がることを願って活動を続けているグループです。今回、風まちの発起人であり世話人の田村尚子さんにお話をうかがいました。

風まちの活動を通して

風まちは、平成十六年八月、合併が一度破たんとなったときに合併協議会の民間委員だった田村さんが、「三町村の住民のつながりを切れないようにできないだろうか」と思い、当時の民間委員十四人に手紙を送ったことがきっかけとなってできました。活動は主に、田村さんの自宅で開かれる月一回の寄り合いで、メンバーが「まちや地域や人が元気でいられるようにはどうすれば良い？」と思い思いに語り合っているようです。

田村尚子さん

田村さんは、「この活動を通じていろいろな出会いがあり、たくさん元気をいただきました。いつまで続ける、という期限は決めていませんが、このまちが大好きという人が一人でも多く増えるようなことにつながれば良いかな」と自然体の活動をこれからも続けていかれるようです。

風まちお手製『神母ノ木マップ』

今春完成したばかりの神母ノ木地区を紹介する『神母ノ木マップ』。風まちのメンバーが中心となり、地域を実際に歩き、見て、触れて、感じたことをもとに作成されたこのガイドマップは、地域の財産や豆知識的情報も掲載され、見ているだけで楽しくなります。また「神母ノ木出身のはらたいらさん（漫画家、故人）のイラストを使わせていただけたことがとても嬉しい」と田村さんのお気に入りのキャラクターも随所に使用されており、メンバーの遊び心が存分に生かされています。

物部川が育む川風のようにゆったりとした活動が、いろんな地域の元気の素となり、まちが盛り上がっていく一つのきっかけになることを夢見る田村さんです。

ただいま留学中①

張　軍宏（チャーンツィンホン）（中国）

私は、高知工科大の大学院博士課程で経営学を学ぶチャーンです。出身は中国陝西省西安市で、近くの咸陽市で電力関係製品の製造会社の管理職をしていましたが、会社経営を学びたいと思って平成十四年四月、高知工科大に留学しました。

昨年の三月には子どもが生まれ、お父さんになりました。それも男の双子でした。しばらく香北町で一緒にいましたが、妻は世話が大変で、今は西安に帰って育てています。

高知に来て驚いたのは、中国と同じ地名の咸陽島（愛媛県）と三原村（高知県）があることです。西安市は古くは長安（唐の都）といい、遣唐使が日本から来て勉強した所で、空海も滞在しました。どうも古くから交流があって、中国の商人が日本に住んで、咸陽や三原などの地名に残ったものではないでしょうか？

西安付近には、皆さんに見ていただきたい名所が多くあります。秦の始皇帝の陵墓と兵馬俑は圧巻です。空海が真言密教を修めた青龍寺は、四国の皆さんの協力もあって寺院が復元され、香美市の皆さんには訪れていただきたい場所です。華清池という温泉は、かの楊貴妃が入浴した温泉で、美人の湯として有名ですし、楊貴妃の墓もあります。また、五山の一つ華山は険しい山ですが、観光客が絶えない観光地です。

私は、遣唐使が勉強に来た西安から、香美市に勉強に来ています。今後、香美市や四国、日本と西安の交流が深まり発展し、互いの理解が進むように願っています。その手助けが私にもできると考えています。日本語も少しできますので、街で声をかけてください。

地域安全ニュースかみ No. 15

～みんなでつくろう安心のまち～　香美地区地域安全協会　（☎·FAX 53-1855）

不審電話にご注意！

昨年、香美市内で多発していた、「健康センター」や「保健センター」等と名乗る**不審電話**がまた発生しています。年齢や体調等の個人情報を聞き出した後、薬や健康食品などを勧めます。
市の保健福祉センターや社会福祉協議会等とは全く関連はありません！
うかつに個人情報などを与えないように気をつけましょう！

ご存じですか？泥棒の本音…「こんな家が好き」

その１：新興住宅街の個人住宅
近所付き合いも少なく、発見されにくいから。２階建ての個人住宅が一番の好み。お金や貴重品が確実にあるのに、警備システムなどがまだ入っていない。

その2：学生マンション
昼間はいないことも多いし、大金はなくても小銭は確実にある。アルバイト代などもある。見つかった時は、親戚のふりをすれば怪しまれることもない。

その3：大通りから小さな通りに入った場所に建てられた家
人目につきにくい家は、とても入りやすい。

その４：街灯が少なく、周囲の見通しが悪い道路に面している建物
人にみられる心配が少ない。

空き巣の被害に遭わないための防犯対策

香美署管内でも、**空き巣の被害があります。**空き巣に遭わないための防犯対策をしっかりしましょう！

①カギを必ずかける！
②窓ガラスを、割れないように合わせガラス（2枚のガラスにフィルムを挟んだもの）にする
③センサーつきライト等をとりつける
④目隠しのための植栽や塀などは、なるべく低くして見通しを良くする
⑤立ち木や塀、物置など足場となるものは取り除くか、登れないようにする

【泥棒があきらめるとき】
・補助錠などで侵入に５分以上かかるとき
・近所の人にジロジロ見られて
・犬がいてあきらめた
・防犯装置設備のマークがあった